

第2章 環境影響評価方法書について環境保全の見地から提出された意見の概要と事業者の見解

環境影響評価法第8条第1項の規定に基づき、方法書について当社へ環境の保全の見地から提出された意見は2件であった。これに対する当社の見解は、表2-1のとおりである。

表2-1 環境影響評価方法書について提出された意見の概要と事業者の見解

(意見書1)

No.	意見の概要	事業者の見解
1	<p>八甲田山の件、野辺地、横浜町、六ヶ所村、たくさんの方の風力発電が立ち並び「唖然」としております。平内の海から野辺地の海から、むつに向かう道路、海際を見て圧迫感のような息遣いが苦しくなるようなそんな感じでした。</p> <p>ユーラスエナジーさまで、自然に配慮し動植物に配慮しているように、配慮書、方法書を出し、住民に説明の場を設けておりますが、それだけで、責任を果たしているのでしょうか？自然環境、温暖化による大雨、土砂崩れ、動物、植物、鳥類（バードストライク）森林伐採地下資源・・・まるで何もないかの様に・・・簡単な説明会ばかりを感じました。私たちは「素人」です。科学的な事は分かりませんがそれくらいの事は分かっています。ユーラスさんでは、もっと分かっているはずですが、それでもこの風力発電（風車型）を押し進めている事は、他に理由があるのですか？電力の事ばかりとは思えません。自然を壊し、生き物を殺しても、この計画を進める事にとても疑問を感じています、とても誠実な仕事をしているとは思えません、</p> <p>自分達の利益のもと優先的に会社の組織ならば（仮に）説明会を聞かなかつたとしても、そう・・・感じざるおえません。</p> <p>ユーラスさんでは、風力発電でなければダメなのですか？</p> <p>青森県を風車で飾るのですか？言わせてください。お聞き苦しい内容とは思いますが、絶対、風力発電（風車型）は止めて下さい。自然の中ではなく都市の駐車場、ビルの跡地など場所に変える気は？（私はそれでも、バードストライク）を懸念しています。理解は致しますが、納得は出来ません。再生可能エネルギーは別の物に変えて頂きたい旨です。別な物に変えて頂きます様に切に、お願いします。設置しないでください。</p> <p>説明会を聞いていると一緒くたで、進展も何も感じられません、これからも風力発電設置だけを押し進めるのであれば、ユーラス様の、会社自体が国民から信頼を失っていきます。</p> <p>利益追求だけを考え行動する社会に、何を言っても思い意見書は、出さないつもりでしたが・・・知合いの方から、是非書いてくれと言われ出した次第です。</p>	<p>2021年10月に閣議決定された国の第6次エネルギー基本計画では風力発電の導入拡大、円滑化等の再生可能エネルギーの最大限の導入を促すことが挙げられており、弊社としても本事業を通じて、エネルギー転換及び脱炭素化へ寄与したいと考えております。</p> <p>再生可能エネルギーの中でも風力発電は太陽光発電と比べ、伐採面積を大幅に少なく済ませられる特徴がございます。本事業地では元より風況に恵まれた地域であり、既設風力発電所の建て替えを実施することで、その発電効率の良化を図ることを目的としております。また、今後より画期的な発電方法が開発されれば、幅広く検討する方針です。</p> <p>また、弊社としても地域振興に資する形で風力発電の導入を進めたいと考えており、どのように資することができるかについては、今後も引き続き地域関係者との協議を進めます。</p>

<p>2</p> <p>八甲田山風力発電設置には反対です。 八甲田山は自然が多く植動物たちの、希少価値が損なわれる恐れもあります。 八甲田と云う世界的にも有名な山の自然、それによる私達が自然から受ける恩恵も様々なものであります。 電力は必要です。人間が生きる中での必需品であることは自覚しています。だからと云って、自分達が不自由な思い経済を停滞させられないなど、人間が不自由な思いをしたくない思いだけで事業計画を邁進してもいいのでしょうか？ 何故、東北電力、東京電力の為に青森県だけが犠牲にならなければならないのか疑問です。 何故、東北地方に縁もゆかりもない、関西電力は蔵王連峰に何故、東北電力は八甲田山に、設置しなければならないのか？関西電力は関電地域に設置しないのか？何故、東北電力は東電地域に設置しないのか？理解に苦しみます、蔵王連峰設置計画は頓挫しました。企業、人間の私利私欲で世界的な八甲田山、自然、植動物が破壊する事には断固反対致します。</p>	<p>「(仮称)みちのく風力発電事業」につきまして は、環境影響評価手続きや関係機関との協議を含め事業実施を検討している段階でございます。今後、いただいたご意見を踏まえ、事業計画を検討いたします。 風力発電については様々なご意見があることと受け止めております。今後、関係機関や地元地区等の意見を踏まえ、事業計画を検討し、ご理解いただけるよう努めます。</p>
--	---